



Agilent U1065A

Acqiris 高速 cPCI デジタイザ

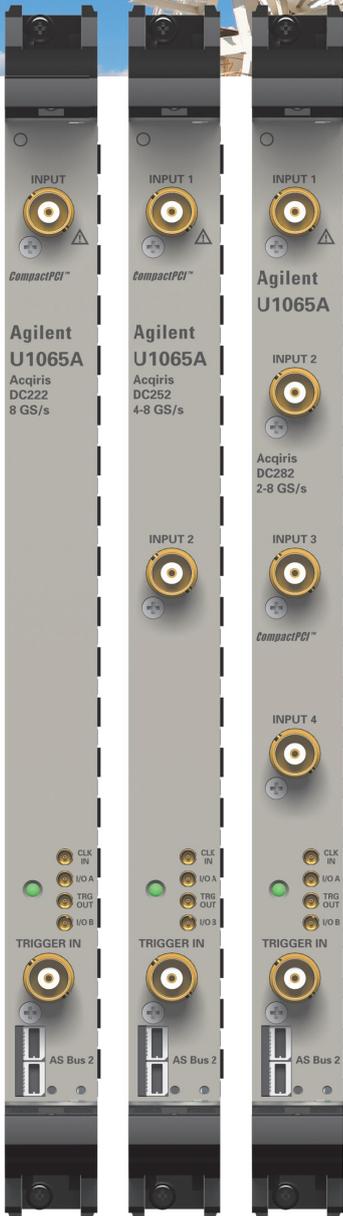
DC282 : 10ビット、4チャンネル、
最大 2 GHz、2 ~ 8 G サンプル /s

DC252 : 10ビット、2チャンネル、
最大 3 GHz、4 ~ 8 G サンプル /s

DC222 : 10ビット、1チャンネル、
最大 3 GHz、8 G サンプル /s



Agilent Technologies



制御 I/O



AS Bus 2



主な特長

- クワッド/デュアル/シングル・チャンネルの 10 ビット・デジタル、最大 8 G サンプル/s のサンプリング・レート
- 入力保護付きのメザニン・フロントエンドを選択可能
- 内蔵 DC 校正機能を備えた 2 GHz 帯域幅、50 Ω、DC または AC 結合のフロントエンド
- 内蔵 DC 校正機能を備えた 3 GHz 帯域幅、50 Ω、DC 結合のフロントエンド
- 内蔵 DC 校正機能を備えた 1 GHz 帯域幅、50 Ω/1 MΩ、DC または AC 結合のフロントエンド
- 256 k サンプル～1 G サンプル(オプション) の大容量メモリ
- 自動同期バス・システムにより、トリガやクロック信号の分配が可能
- 最大 400 MB/s のレートでホスト PC にデータを転送する高速 64 ビット/66 MHz PCI バス
- Windows[®]、VxWorks、LabVIEW RT、Linux 用のデバイス・ドライバと、MATLAB[®]、C/C++、Visual Basic、LabVIEW、LabWindows/CVI 用コード・サンプル

Acqiris 高速デジタイザ

Agilent Acqiris 高速デジタイザに用いられている ADC チップセットは、高速 ADC 性能の最適化を目的として設計されています。アナログ・フロントエンド・テクノロジーは、G サンプル /s の高速データ収集レートの実現に不可欠なシグナル・コンディショニング、増幅、インタリープ機能を提供します。デジタル・データ処理コンポーネントは、収集したデータを最大のスループットで捕捉／記憶するために必要なクロック／同期信号を供給します。これらの ASIC の組み合わせにより、低パワー／高忠実度のデータ収集が簡単になり、ホスト PC やプロセッサへのデータ・スループットの最大化により測定時間とコストを削減できます。

Acqiris 製品ラインには、サンプリング・レートが 100M サンプル／秒から最大 8G サンプル／秒、分解能が 8、10、12 ビットの、広帯域／大容量収集メモリの高速デジタイザ・カードが揃っています。製品には PCI、PXI、cPCI 用があり、バイオテクノロジー、半導体、航空宇宙、物理学、天文学などの幅広い分野の研究開発、ATE、OEM アプリケーションに使用されています。

高分解能／高サンプリング・レートのデータ収集

Agilent U1065A (Acqiris DC282、DC252、DC222) 高速 cPCI デジタイザは、8 G サンプル /s という非常に高速なサンプリング・レートと、最大 3 GHz の入力帯域幅を備え、さらにフロントエンド・メザニンでは高インピーダンス入力結合を選択することもできます。このフロントエンドの柔軟性と、高速データ変換性能により、高分解能レーダ／ライダ、半導体検査、大規模物理実験などのアプリケーションに最適です。

高速データ変換システムに不可欠なのが、複数の A/D コンバータ (ADC) のインタリープです。このプロセスでは、複数の高速 ADC で同じ信号を平行に異なる位相で収集することにより、高速デジタイザ・システムの実効サンプリング・レートを高めます。Agilent Acqiris 独自のクロス・ポイント・スイッチ (CPS) は、最大 4 個のデータ収集チャネルのインタリープに対応し、アナログ・マルチプレクサのマトリクスと考えることができます。また、インタリープする ADC の正確なタイミング校正に不可欠な校正入力を装備し、4 個の専用 8 ビット DAC によるオフセット・マッチングが可能です。

クワッド・チャネルの U1065A-004 (DC282) では、4 チャネル同時で最大 2 G サンプル /s の同時リアルタイム・サンプリングまたは、インタリープによる最大 4 G サンプル /s (デュアル・チャネル) または 8 G サンプル /s (シングル・チャネル) のサンプリングが可能です。デュアル・チャネル (U1065A-002 (DC252)) とシングル・チャネル (U1065A-001 (DC222)) では、同じデュアル・チャネルおよびシングル・チャネルのサンプリング性能を実現できます。

これらのデジタイザは、PXI および CompactPCI 規格に完全に準拠し、超高速のサンプリング・レートと標準で 1 M サンプルのメモリ (入力チャネル間で共有)、さらにオプションで最大 1 G サンプルのメモリに拡張できます。

複数のフロントエンド・オプション

他の Acqiris 製品と同様に、アナログ・フロントエンド全体が取り外し可能なメザニン・カードに実装され、何らかの理由で破損した場合や、リレーが経年劣化した場合は、短時間で効率的に交換できます。U1065A では、標準、高周波 (U1065A-001 or 002, (DC222 or DC252)), 高インピーダンス (U1065A-004 (DC282)) のフロントエンド・メザニンを選択でき、それぞれに対して BNC か SMA コネクタを選択できます。デジタル化チャンネルの 50 Ω と高インピーダンスの両方のフロントエンドは、過電圧信号に対して完全に保護されています。

標準フロントエンドは、50 mV ~ 5 V (1, 2, 5 シーケンス) で入力電圧をプログラムでき、オフセット電圧も変更できます。帯域幅は 2 GHz で、増幅器の応答もフラットでオーバershoot も少なく、高確度と信頼性の高い高周波測定が行えます。またフロントエンド回路は、切替可能なフィルタ、範囲外の信号からのきわめて高速なオーバードライブリカバリ性能、内蔵校正機能を備えています。多くのアプリケーションでは、実際に使用される構成に対してだけ校正をして、時間を節約できます。校正は通常、チャンネル／外部／クロック入力に信号が存在する状態でも行えます。

高周波入力フロントエンドは、クロス・ポイント・スイッチ (CPS) に直接接続できます。CPS と 10 ビット ADC の全帯域幅を利用できるように、必要なシグナル・コンディショニングは最小限で、フル・スケール・レンジは 1 V に固定されています。入力チャンネルは ± 2 V の過電圧保護を備えています。

高インピーダンス・フロントエンドを使えば、高電圧測定が行えます。フロントエンドは、50 Ω では 50 mV ~ 5 V ですが、1 M Ω インピーダンスでは 10 V から 50 V に対応しています。また帯域幅は、50 Ω では 1 GHz (代表値)、1 M Ω では 300 MHz で最適化されています。さらに、フロントエンド回路は、標準の 50 Ω フロントエンド・メザニンと同じ内蔵校正機能と、切替可能なフィルタ、範囲外の信号からのきわめて高速な回復能力を備えています。

	フロントエンド・メザニン	入力インピーダンス	帯域幅	フル・スケール・レンジ	メモリ・オプション
U1065A-004 DC282	-F50	50 Ω	2 GHz	50 mV ~ 5 V	32 ~ 128 M ポイント、 256 ~ 1014 M ポイント
	-FHZ	50 Ω / 1 M Ω	1 GHz/300 MHz	50 Ω および 1 M Ω : 50 mV ~ 5 V 1 M Ω のみ : 10 V ~ 50 V	
U1065A-002 DC252	-F50	50 Ω	2 GHz	50 mV ~ 5 V	64 ~ 128 M ポイント、 512 ~ 1024 M ポイント
	-FHF	50 Ω	3 GHz	1 V	64 ~ 128 M ポイント、 512 ~ 1024 M ポイント
U1065A-001 DC222	-F50	50 Ω	2 GHz	50 mV ~ 5 V	128 M ポイント、 1024 M ポイント
	-FHF	50 Ω	3 GHz	1 V	128 M ポイント、 1024 M ポイント

拡張された機能

数 GHz 帯域幅のアナログ・フロントエンド

標準と高インピーダンスの両方のフロントエンド・メザニンに、独自のフロントエンド増幅器チップが搭載され、プログラマブル・ゲイン増幅器 (PGA) とオンチップ・フィルタ/トリガ回路が装備されています。これらの回路により、ADCの前にシグナル・コンディショニングと増幅を行い、高速高性能データ変換システムを実現しています。

PGAの利得設定には、1.0、2.0、5.0、10.0があります。フィルタ選択は信号雑音の除去に効果があり、700 MHzと200 MHzの2極ベッセル帯域制限フィルタと、20 MHzの単極フィルタが使用できます。

I/Oポート付きのトリガ・メザニン



制御 I/O

トリガ回路には、以下が装備されています。

- ウィンドウ・トリガ・モード用のデュアル・コンパレータ
- しきい値調整用のオンチップ DAC
- 低周波/高周波除去のためのトリガ結合用の追加フィルタ
- 高周波4分割モード用のプリスケーラ
- AND、NAND、OR、NORの組み合わせでトリガするためのパターン・トリガ

トリガ・メザニンの外部入力には、50 ΩのBNCかSMAコネクタを使用できます。フロント・パネルの4つの制御I/O MMCXコネクタは、外部クロックまたは10 MHz基準信号、トリガ出力、2つのI/Oデジタル制御ライン (I/O AおよびB)を提供します。最後のコネクタは、デジタルイザのステータスと設定のモニタや変更、または10 MHzクロック信号の抽出に使用できます。

複数のモジュールの同期



AS Bus 2

5つ以上のデータ収集チャンネルが必要な場合は、第2世代Acqiris自動同期バス・システム (AS Bus 2)を使用して、複数のデジタルイザを組み合わせることができます。

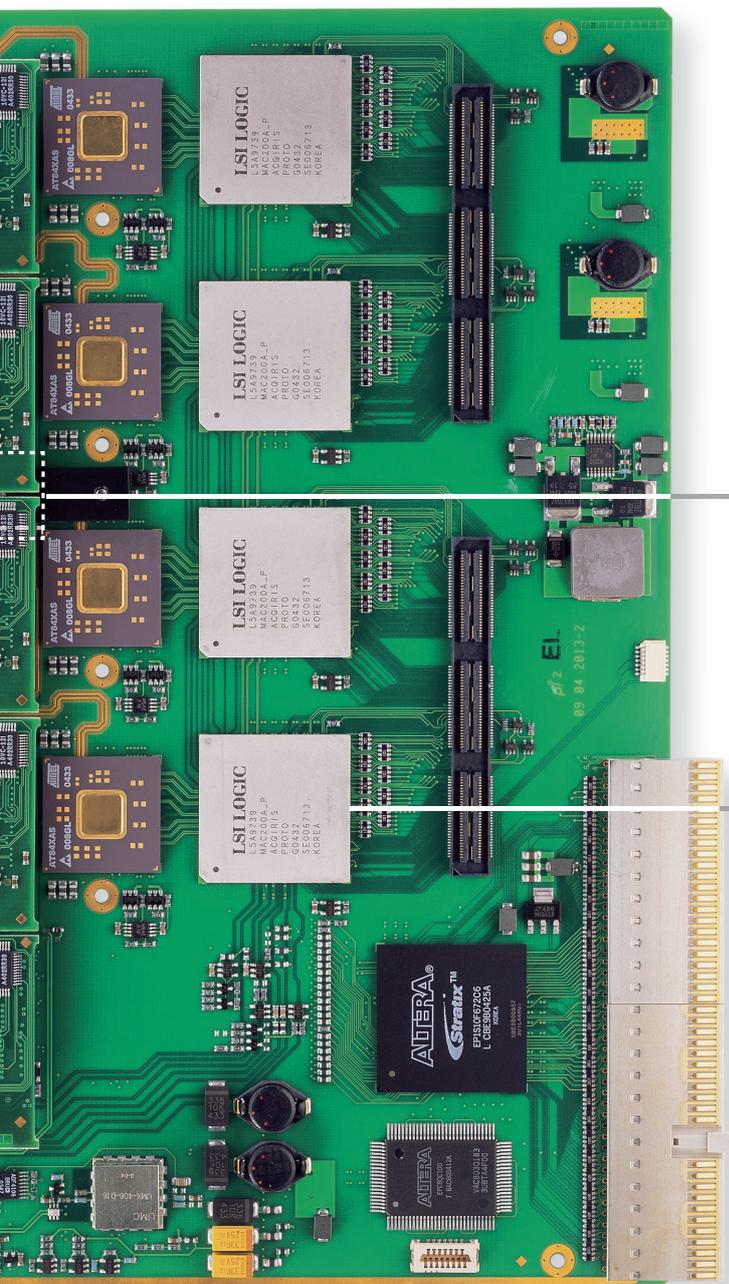
この独自の広帯域自動同期バス・システムにより、デジタルイザのオンボード・クロック分配回路に直接アクセスできます。自動同期バス2は、最大5台の同じモジュールに接続でき、すべてのサンプリング・クロックを共通のマスター・クロックで同期できます。



図1: U1065A-004 (DC282) デジタルイザと標準フロントエンド・オプション (U1065A-F50)

1台で複数のチャンネル

この高密度デジタルイザは、1から数百までの高速データ収集チャンネルが必要なさまざまなシステムに使用できます。例えば、1台の8スロット6U PXIクレートに、最大7台のモジュール (残り1つはPCインタフェース) を収容して、ラック・マウント可能なマルチチャンネル・データ収集システム (U1056A) を構築できます¹。



精密タイムベース

各デジタイザは、精密水晶タイムベースを備えています。サンプリング・レートは、1、2、2.5、5のシーケンスで、100 サンプル /s ~ 2 G サンプル /s の範囲と、4 G サンプル /s および 8 G サンプル /s に設定できます。トリガ時間間隔計測 (TTI) は高いタイミング分解能を備え、トリガ時間測定と内蔵クロックを基準にした位置測定 (サンプリング時間) が容易になります。サンプリング・レートを収集対象の信号に同期させる必要があるアプリケーションでは、専用の MMCX CLK IN コネクタを用いて、外部クロックを使用することもできます。

デジタイザにはシーケンシャル・モードがあり、連続して波形を捕捉することが可能です。シーケンシャル・モードでは、収集メモリがセグメントに分割されます。波形は連続してメモリ・セグメントに記憶されます。メモリは、2 ~ 1000 のセグメントに分割できます (128 M メモリ・オプションでは最大 16000 セグメント、1 G メモリ・オプションでは最大 125000 セグメント)。シーケンシャル・モードは、レーダ、ソナー、ライダ、飛行時間、超音波、医療、バイオメディカル研究などのインパルス・アプリケーションにきわめて有効です。

高いデータ・スループット

メモリと収集コントローラ・コンポーネントは、1 個のデジタル CMOS 集積回路になっています。これはオンボード・メモリを持つ高速データ・デマルチプレクサで、10 ビットのデジタル・データを最大 2 G サンプル /s の速度で捕捉できます。また大容量の内蔵スタティック RAM と高いクロック周波数を備え、100 mV ~ 600 mV の範囲の LVDS (低電圧差動信号) レベルの高速入出力信号に対応しています。

この回路では、入力データ・ストリームを 10 ビット、256 k サンプルの内蔵メモリに記憶できます。U1065A (DC282、DC252、DC222) デジタイザは、外部メモリで最大 1 G サンプルまで拡張できます。

容易なソフトウェア・インテグレーション

Agilent の高速 Acqiris デジタイザには、Windows®、Linux、LabVIEW RT、VxWorks 用のソフトウェア・ドライバと、MATLAB®、C/C++、Visual Basic、LabVIEW、LabWindows/CVI 用のプログラム・サンプルが付属しています。

これらのサンプルは、デジタイザのセットアップと基本収集機能に関するもので、これらを活用してカードを測定システムに簡単に統合できます。ドライバの柔軟性により、最小限のソフトウェア変更で、Acqiris デジタイザを取り外したり、交換したり、将来最新の高速 Acqiris デジタイザにアップグレードできます。

基準クロックと同期

クロック分配回路にはトリガ機能があり、特定の信号波形による高性能のトリガが可能です。このチップは、メモリ / 収集コントローラ・コンポーネントとともに使用するよう設計されていて、最大 4 個の高速 ADC のインターリーブにより非常に高速のデータ収集が可能です。

- 1) 内蔵メモリ使用時に 2 G サンプル /s で 28 チャンネル、4 G サンプル /s で 14 チャンネル、8 G サンプル /s で 7 チャンネルのシステム。

Windows は Microsoft Corporation の米国登録商標です。
MATLAB は The MathWorks, Inc. の米国登録商標です。
LabVIEW、LabWindows は National Instruments 社の製品です。
VxWorks は、Wind River Systems, Inc. の登録商標です。

Acqiris 高速 cPCI デジタイザ

U1065A-004 (DC282)

クワッド・チャンネル、10ビット、2～8 G サンプル /s、256～1024 k サンプル、32～128 M サンプルまたは 256～1024 M サンプルのメモリ

U1065A-002 (DC252)

デュアル・チャンネル、10ビット、4～8 G サンプル /s、512～1024 k サンプル、64～128 M サンプルまたは 512～1024 M サンプルのメモリ

U1065A-001 (DC222)

シングル・チャンネル、10ビット、8 G サンプル /s、1024 k サンプル、128 M サンプルまたは 1024 M サンプルのメモリ

標準入力：50 Ω (-F50 フロントエンド・ オプション)

帯域幅 (– 3 dB)
DC～2 GHz

フル・スケール (FS)
50 mV～5 V

オフセット範囲
± 2 V (50～500 mV フル・スケール)
± 5 V (1～5 V フル・スケール)

帯域制限フィルタ
700 MHz、200 MHz、20 MHz

最大入力電圧
± 5 Vdc

インピーダンス
50 Ω ± 1% (DC)

結合
DC、AC (32 Hz 低周波除去、50 Ω)

SFDR (代表値)
60 dB (10.5 MHz)
36 dB (950 MHz)

SNR (フル帯域幅、2 G サンプル /s)
> 32 dB (50 mV フル・スケール)
> 36 dB (100 mV フル・スケール)
> 38 dB (1 V フル・スケール)
> 39 dB (200 mV、2 V、5 V フル・スケール)

DC 確度

± (フル・スケールの 2.5%) (50 mV フル・スケール)
± (フル・スケールの 2%) (≥ 100 mV フル・スケール)

有効ビット数 (2 G サンプル /s)
> 6.8 (10.7 MHz、200 MHz 帯域制限)
> 6.5 (99.5 MHz、700 MHz 帯域制限)
> 6.3 (407 MHz、700 MHz 帯域制限)
> 4.8 (910 MHz、フル帯域幅 (全サンプリング・レート))

高周波入力：50 Ω (-FHF フロントエンド・ オプション)

帯域幅 (– 3 dB)
DC～3 GHz

フル・スケール (FS)
1 V

オフセット範囲
± 0.5 V

最大入力電圧
± 2 Vdc

インピーダンス
50 Ω ± 2% (DC)

結合
DC

SFDR (代表値)

52 dB (10.5 MHz)
42 dB (950 MHz)

SNR (フル帯域幅、2 G サンプル /s)
> 45 dB

DC 確度

± (フル・スケールの 2%)

有効ビット数 (2 G サンプル /s)
> 6.8 (10.7 MHz、20 MHz 帯域制限)
> 6.5 (99.5 MHz、200 MHz 帯域制限)
> 6.3 (410 MHz、700 MHz 帯域制限)
> 5.0 (910 MHz、フル帯域幅 (全サンプリング・レート))
> 4.5 (1.8 GHz、フル帯域幅 (全サンプリング・レート))

高インピーダンス入力： 50 Ω / 1 M Ω (-FHZ フロントエンド・ オプション)

帯域幅 (-3 dB)

50 Ω : DC ~ 950 MHz

1 M Ω : DC ~ > 300 MHz (代表値)

フル・スケール (FS)

50 Ω : 50 mV ~ 5 V

1 M Ω : 50 mV ~ 50 V

オフセット範囲

50 Ω : ± 2 V (50 ~ 500 mV フル・スケール)

50 Ω : ± 5 V (1 ~ 5 V フル・スケール)

1 M Ω : ± 2 V (50 ~ 500 mV フル・スケール)

1 M Ω : ± 20 V (1 ~ 5 V フル・スケール)

1 M Ω : ± 200 V (10 ~ 50 V フル・スケール)

帯域制限フィルタ

50 Ω : 700 MHz、200 MHz、20 MHz

1 M Ω : 20 MHz、200 MHz (≤ 5 V フル・スケール)

1 M Ω : 20 MHz (> 5 V フル・スケール)

最大入力電圧

50 Ω : ± 5 Vdc

1 M Ω : ± 300 Vdc

インピーダンス

50 Ω ± 1.0 % (DC)

1 M Ω ± 1.0 % (DC // 14 ± 2.5 pF)

結合

DC、AC

SFDR (代表値、2 G サンプル/s、50 Ω)

60 dB (10.9 MHz)

40 dB (400 MHz)

SNR (50 Ω、代表値)

50 Ω : > 33 dB (50 mV フル・スケール)

50 Ω : > 35 dB (100 mV、1 V フル・スケール)

50 Ω : > 36 dB (他のフル・スケール)

1 M Ω : > 36 dB (50 mV フル・スケール)

1 M Ω : > 39 dB (100 mV、1 V フル・スケール)

1 M Ω : > 40 dB (他のフル・スケール)

DC 確度

± (フル・スケールの 2.5%) (50 mV フル・スケール)

± (フル・スケールの 2%) (≥ 100 mV フル・スケール)

有効ビット数 (2 G サンプル/s)

50 Ω : > 6.5 (10.7 MHz、200 MHz 帯域制限)

1 M Ω : > 6.3 (10.7 MHz、200 MHz 帯域制限)

50 Ω : > 6.0 (99.5 MHz、700 MHz 帯域制限)

50 Ω : > 5.0 (407 MHz、700 MHz 帯域制限)

デジタル変換

サンプリング・レート

100 サンプル/s ~ 2 G サンプル/s

(1、2、2.5、5 のシーケンス)

および 4 G サンプル/s、8 G サンプル/s

分解能

10 ビット (1:1024)

積分非直線性 (代表値)

± (フル・スケールの 0.3%)

(代表値、1.8 MHz)

微分非直線性 (代表値)

< 2 LSB (代表値)

収集メモリ

DC282 : 256 k サンプル/チャンネル

DC252 : 512 k サンプル/チャンネル

DC222 : 1024 k サンプル

最大オプション・メモリ (M1G)

DC282-F50 : 256 M サンプル/チャンネル

DC282-FHZ : 256 k サンプル/チャンネル

DC252-F50 : 512 M サンプル/チャンネル

DC252-FHF : 512 M サンプル/チャンネル

DC222-F50 : 1024 M サンプル

DC222-FHF : 1024 M サンプル

タイムベース

クロック確度

± 2 ppm 以内

サンプリング・ジッタ

1.2 ps RMS (代表値、1 μs に対して、内蔵クロックおよび基準信号を使用)

収集モード

シングル・ショット、トリガスタート、シーケンシャル・モード

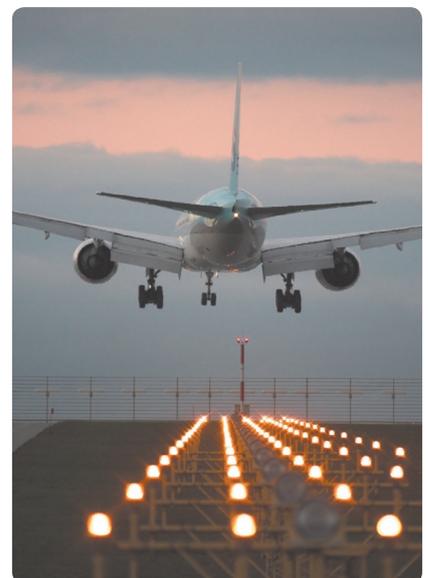
(標準メモリ : 1 ~ 1000 セグメント、2 G サンプル/s で 350 ns のデッド・タイム)

32M ~ 128M メモリ・オプション : 16,000 セグメント、2 G サンプル/s で 1.8 μs のデッド・タイム

256M ~ 1024M メモリ・オプション : 125,000 セグメント、2 G サンプル/s で 1.8 μs のデッド・タイム

トリガ時間間隔計測分解能

15 ps



内部／外部トリガ

内部トリガ入力 (-F50、-FHZ)

しきい値調整範囲：チャンネルのフル・スケール

感度：

周波数レンジ：

-F50：DC～1 GHz（正、負、ウィンドウ、パターン・トリガ）、DC～2 GHz（高周波モード）

-FHZ：50 ΩでDC～950 MHz（正、負、ウィンドウ、パターン・トリガ）

-FHZ：1 MΩでDC～300 MHz（代表値）（正、負、ウィンドウ、パターン・トリガ）

振幅レンジ：フル・スケールの15%以上

外部トリガ入力

インピーダンス：50 Ω ± 1%

しきい値調整範囲：± 1/2（フル・スケール）

最大入力電圧：± 5 Vdc

フル・スケール：0.5、1、2、5 V

感度：

周波数レンジ：

DC～1 GHz（正、負、ウィンドウ、パターン・トリガ）、DC～2 GHz（高周波モード）

振幅レンジ：フル・スケールの15%以上

カップリング

DC、AC（50Hz以上のハイパスフィルタ）

ローパスフィルタ（50kHz以下）

モード

エッジ、正／負

高周波：4分割

スパイク・ストレッチャ

ウィンドウ入力／出力

パターン（-F50、-FHZのみ）

ブリトリガ

水平フル・スケールの100%まで調整可能

ポストトリガ

2³⁵ - 1ポイントまで調整可能

制御 I/O

I/O A および B 信号

TTL および CMOS 互換（3.3 V）

制御 I/O A および B 入力

トリガ・イネーブル

制御 I/O A および B 出力

10 MHz 基準クロック

次のセグメントへ収集をスキップ

収集アクティブ

トリガ・レディ

CLK IN 入力

200 MHz～2 GHz

> 500 mV p-p（50 Ω負荷）

最大電圧：± 5 Vdc

CLK IN 外部クロック／基準しきい値

- 3 V～+ 3 V の範囲で可変

CLK IN 外部基準周波数

10 MHz ± 0.3 %

TRG OUT 出力レベル

± 2.5 V（無負荷）の範囲で調整可能

振幅 ± 0.8 V（無負荷）、± 15 mA（最大）

TRG OUT 立ち上がり／立ち下がり時間

2.5 ns（50 Ω負荷）

一般仕様

ホスト・コンピュータおよびオペレーティング・システム

Microsoft Windows Vista、Windows XP、Windows 2003 Server、Windows 2000、Wind River VxWorks、National Instruments LabVIEW RT、Linux が動作する PC 互換 (x86) システム。
Wind River VxWorks が動作する PowerPC システム。
サポートされるプロセッサとオペレーティング・システムのバージョンの詳細についてはお問い合わせください。

転送速度

高速 PCI バスによるホスト・コンピュータへの持続データ転送レート：
最大 400 M バイト /s (64 ビット /66 MHz 動作)
最大 200 M バイト /s (64 ビット /33 MHz 動作)
最大 100 M バイト /s (32 ビット /33 MHz 動作)

消費電力

< 59 W (U1065A-F50、-FHF、-FHZ、メモリ・オプションなし)
< 77 W (U1065A-F50、-FHF、メモリ・オプション付き)

電流要件 (最大)¹

メモリ・オプションなし：

	-F50	-FHF	-FHZ
+ 12 V	100 mA	100 mA	100 mA
+ 5 V	6.7 A	5.7 A	6.7 A
+ 3.3 V	7.2 A	7.2 A	7.2 A
- 12 V	30 mA	40 mA	30 mA

メモリ・オプション付き：

	-F50	-FHF
+ 12 V	100 mA	100 mA
+ 5 V	6.7 A	5.7 A
+ 3.3 V	12.5 A	12.5 A
- 12 V	30 mA	40 mA

バッテリー・バックアップ (オプション、メモリ・オプションなしの場合のみ)

外部電源なしで 2 日間保持

フロント・パネル LED によるデジタイザ・ステータスの表示

緑：トリガ受信可
黄：モジュール識別
赤：トリガ

環境／物理仕様

動作温度

0 ~ 40 °C

必要な通気量

> 2 m/s (in situ)

相対湿度²

5 ~ 95% (非結露)

衝撃²

30 G、半正弦波パルス

振動²

5 ~ 500 Hz、ランダム

安全性

EN61010-1 に準拠

EMC イミュニティ

EN61326-1 に準拠

EMC エミッション

EN61326-1 放射エミッション・クラス A に準拠

寸法

6U PXL/CompactPCI 規格
233 mm × 160 mm × 20 mm

CE 認証／適合

1) U1065A の ADC はすべて 2 G サンプル / s でサンプリング。

2) MIL-PRF-28800F クラス 3 による定義。フロント・パネルは IEEE1101.10 に適合。



オーダー情報

モデル	概要
U1065A-001	DC222 シングル・チャンネル用ベース・モジュール、 8 G サンプル /s、1024 k サンプル
U1065A-002	DC252 デュアル・チャンネル用ベース・モジュール、 4 ~ 8 G サンプル /s、512 ~ 1024 k サンプル
U1065A-004	DC282 クワッド・チャンネル用ベース・モジュール、 2 ~ 8 G サンプル /s、256 ~ 1024 k サンプル
U1065A-F50	DC222、DC252、DC282 用標準フロントエンド、 2 GHz
U1065A-FHZ	DC282 用高インピーダンス・フロントエンド (50 Ω / 1 M Ω)
U1065A-FHF	DC222、DC252 用高周波フロントエンド、3 GHz
U1065A-128	-F50、-FHF フロントエンド用 32 ~ 128 M サンプル 収集メモリ・オプション
U1065A-M1G	-F50、-FHF フロントエンド用 256 ~ 1024 M サンプル 収集メモリ・オプション
U1065A-UK6	校正証明書
U1065A-BB1	標準メモリ用バッテリー・バックアップ
U1065A-BNC	BNC コネクタ
U1065A-SMA	SMA コネクタ
アクセサリ	
U1092A-CB1	MMCX-BNC ケーブル (1 m)

アジレント・テクノロジー株式会社
本社〒192-8510 東京都八王子市高倉町 9-1

計測お客様窓口

受付時間 9:00-19:00 (土・日・祭日を除く)

FAX、E-mail、Web は 24 時間受け付けています。

TEL ■■■ 0120-421-345
(042-656-7832)

FAX ■■■ 0120-421-678
(042-656-7840)

Email contact_japan@agilent.com

電子計測ホームページ
www.agilent.co.jp

● 記載事項は変更になる場合があります。
ご発注の際はご確認ください。

Copyright 2008
アジレント・テクノロジー株式会社

www.agilent.co.jp

Acqiris 製品ライン、セールス、サービスの詳細については、以下の
Web サイトをご覧ください。

www.agilent.co.jp/find/acqiris

 Agilent Technologies

April 21, 2008
5989-7443JAJP
0000-00DEP